

国土交通省関東地方整備局では、4月16日よりTEC—FORCEを被災地に派遣し、災害対応にあたっています。

4月23日は、総合指令班(1班)、河川班(1班)、砂防班(2班)、道路班(2班)、機械班(3班)、建造物判定(営繕)班(1班)の計33名が阿蘇市、宇土市、益城町等の被災地において、現地調査等を実施しました。

■TEC—FORCE活動状況【4月23日】

<営繕班>



建物の応急危険度の調査

<営繕班>



応急危険度判定結果の貼り出し

<道路班③>



法面崩落箇所の調査(益城町)

<道路班④>



道路崩落箇所の調査(益城町)

<砂防班①>



法面崩落箇所の調査(宇土市)

<砂防班②>



石積み擁壁の変状(宇土市)

関東TEC-FORCE 活動通信

平成28年熊本地震の対応
NO.8【平成28年4月24日(日)】

<砂防班②>



崩落状況を住民から聞き取り(宇土市)

<総合指令班>



各地方整備局のTEC-FORCEと打合せ

<河川班>



22日の現地調査結果の報告書作成

<機械班>



待機支援車の点検(宇土市)